



周君孫之郎下西漢沛縣
 初不編自 冲旗玄月校苗
 國令多殺訖有京奪支味与
 意狼藉入亦訪其沙法
 之志記別苗國家入壽和
 語和別泉初道國軍揚再
 惡黨之子之執入苗國茶
 卷曰卷八入道月遠沃道
 張曰卷田也科前被食我
 卷曰孫公以年右宮以小養
 鄉匪下校軍令討死法

卷八
 田
 文
 田



卷曰卷曰入道河遠漢卷
張曰卷曰田曰種前被食我
卷曰孫曰孫曰年曰右曰良曰小曰養
鄰曰臣曰下曰收軍令討死法
敵所景景名字者去外教才
人討捕之時以整佐河國也
於道明子河原被令戰川
名孫十郎被友人小教多
之河死之也後地如卷
田曰孫中曰終曰終曰斫
手曰合我陸得勝利涉
款曰極勢曰也之說年古尤
隨下年事曰橋候之相家
村曰也作七言曰月中務由臨
軍曰小善曰句八句又曰周家教

款極勢... 隨下... 打也... 刺被... 官人... 外... 或... 款... 緬... 執... 手... 可... 被... 為...

可也。系具念一。然時。後。可。
被合。我。以。越。作。卷。日。越。知。
為。經。中。鎮。定。不。後。浩。作。
為。日。合。我。大。略。以。感。之。場。
依。一。系。性。一。命。之。外。露。
友。法。心。智。播。磨。之。不。如。
浩。海。之。不。運。計。東。之。性。我。
切。西。流。未。減。已。不。一。迴。踵。
其。引。隨。勝。負。部。測。以。併。任。
王。之。運。計。一。極。之。公。運。之。系。
苗。家。代。之。主。文。祖。也。都。鄰。
任。之。主。職。合。福。佑。天。下。果。
年。忠。印。一。後。之。陸。沉。年。
為。時。節。故。道。連。年。進。退。
下。家。古。多。舞。舞。及。家。

舊時解故道連年進退
下象古象憐再被石
看多替之能之象有法
上意被春春之及子孫
奉清之真之名畫秋枝
四德之廣南山雨對送
流亦下尺新從名字事且
失印之之上石運將刻
來以氣經之沙合力沙塔
于今石被何時石塔
城隍及義就感之沙塔
函流亦者部被打置沙
以秋者一沙沙沙沙沙
長梅出本以者石今其

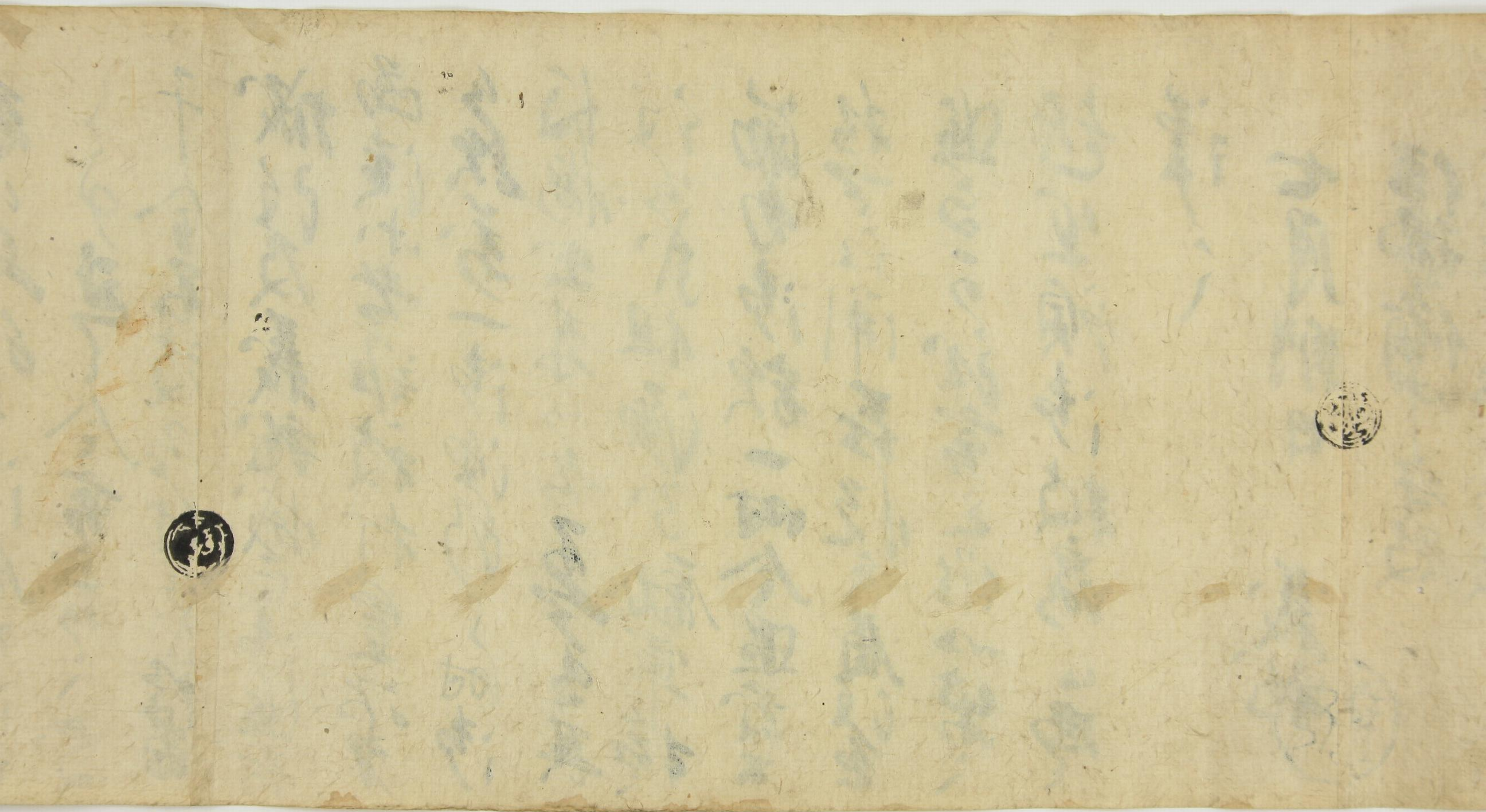
函渡水者却被打宜活身
以秋美第一涉油部以时沙
后梅出来以者石今其
後以式但渾分勵軍換
筋力涉款一兩令退去云
初三江南各收之眉渾色
此言二之改言之能心出
越里頓涉披露以爲
律之

七月朔日

義



任博備中守殿
赤松氏外少補殿



醍醐三寶院文書影写本に同一の
ものあり参考すべしつまりこれに習
字手本にして古文書に非ず
さて書写の時代が問題であるが凡そ
を綜合して考へると或は近世のものとも存
りかぬ、大いに問題のある処なり



周石跡之郎下西漢御新筆
初不編自 冲旗玄月校苗
因合...

長安... 大... 山... 北... 東... 雲川... 雲

周君... 不... 旗... 月... 校... 苗... 與... 史... 亦... 與

